

部門紹介

東濃訪問看護ステーション ナーシングデイ

管理責任者 藤吉 由美子



東濃訪問看護ステーション・ナーシングデイ看護師の藤吉由美子です。
昨年4月にオープンしましたナーシングデイは、1年を迎えました。ナーシングデイは、訪問看護活動が続ける中で、重度のお客様の外出の機会とご家族の介護負担の軽減に、つながるサービスが必要ではないか？という思いから始まりました。実際サービスが始まってみると、ご利用中に熱が出たり、調子が悪くなる方もみえ、思った以上にハラハラ・ドキドキ緊張感の連続でした。そんな中、気持ちよさそうに入浴されている姿や介護スタッフと笑顔で話されている姿を目にしたり、またここに来る方が安心！という言葉の頂いたりして、やりがいも生まれてきました。今後お客様の希望を尊重できるデイサービスを目指して、スタッフみんなで力を合わせていきたいと思っています。

改めてナーシングデイってどんなデイサービス？と思われる方もありますので紹介させていただきます。

ナーシングデイとは・・・？

在宅生活をされている重介護の方や医療的ケアを必要とされている方がご利用できる小規模デイサービスです。訪問看護師が交代で毎日、スタッフとして1日在中しているという特徴があり、ナーシングという名前がついた由来でもあります。

対象者となる方は・・・？

- ・医療的なケアが必要なため、通常のデイサービスの利用が難しい方。
(栄養等の管を入れている方、床ずれや傷のある方、終末期の方など)
- ・重症介護(寝たきり等)で訪問看護と継続的なサービスが望ましい方。

利用内容は・・・？

一人ひとりに対して床ずれ予防のマットを敷いたベッドを準備しています。お客様個人のペースに合わせ入浴・食事も行っており、ゆったり過ごして頂けることをめざしています。介護される方の休息に、また負担の軽減につながるような情報提供や提案などもさせていただきます。お気軽にご相談ください。



被災者の食事 栄養考えよう

栄養学における三大栄養素とは炭水化物、脂質、タンパク質である。高齢により食事の摂取量が減ってくると、従来はお粥を中心とした食事摂取がされてきた。しかし、お粥では炭水化物が中心となるため、低タンパク血症になることが多い。そのため、最近ではタンパク質のもとであるアミノ酸、ビタミン、ミネラルが含まれた栄養補助食品が用いられ、効果が表れている。さて、今回の東日本大震災による被災者の方々には、被災地でおにぎりやパンが配給されていた。しかしこれでは栄養が炭水化物に偏ってしまう。たださえ、衛生環境が悪化している中、わずかでもいいので栄養補助食品の追加を検討してみてもどうだろうか。量もかさばらず、肉体的にも精神的にも過剰なストレスにさらされている被災者の方々の健康面で有効であると思われる。



ボケたじいちゃんが、ボクに白衣を着せた

尾北医師会・岩倉市医師会主催の「安心継続ケアにつながる在宅医療研修会」にて、長谷川嘉哉理事長が講演されました。認知症には様々な原因、段階がある。それを理解するとより深い対応ができる。また、介護は心持だけで済む問題ではなく、「お金」の問題がついてまわる。医療・介護に携わる私たちが、特別障害者手当などの社会資源を学び、情報提供し、地域の方々の生活を支えていく必要がある。



学研ナーシングセミナーin東京

長谷川嘉哉理事長の著書「患者と家族を支える認知症の本」をテキストにし、実践！認知症高齢者を支えるケアのセミナーを開催しました。「こうすればよかったのか！」豊富な事例でわかるコツとワザを紹介し、150名の受講者達は“認知症ケアのスペシャリスト”になりました。

講演・勉強会のご案内

担当者	対象者	日時	場所	内容
東濃介護支援センター 介護支援専門員	地域の方	H23.5.21(土) 14:00～16:00	土岐市消防署3階 第1研修室	「介護保険サービスの使い方」
理事長 長谷川嘉哉	地域の方	H23.6.4(土) 14:00～15:30	セラトピア土岐 3階大会議室	出版記念講演会 「専門医が教える、ちょっと得するお金の話」



土岐内科クリニック

岐阜県土岐市肥田浅野笠神町2-12
TEL 受付 0572-53-0656
外来リハビリ 0572-53-1107
FAX 受付 0572-53-0658
外来リハビリ 0572-53-0667

株式会社ザイタック

岐阜県土岐市肥田浅野笠神町2-11-1
TEL 0572-54-0201
FAX 0572-54-0378

交通のご案内



診察時間のご案内

	月	火	水	木	金	土
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
13:00 ~ 16:00	訪問診療					
16:30 ~ 18:30	●	●	●	●	●	●

- | | | | |
|---------------------|----------------|------------------|----------------|
| ● 東濃訪問看護ステーション | ☎ 0572-54-0355 | ● 東濃デイサービスセンター松坂 | ☎ 0572-20-1199 |
| ● 東濃介護支援センター | ☎ 0572-54-1171 | ● 東濃デイリハビリセンター | ☎ 0572-54-1196 |
| ● ナーシングデイ | ☎ 0572-54-0355 | ● 東濃デイサービスセンター元町 | ☎ 0572-53-1010 |
| ● 東濃デイ脳リハビリセンター | ☎ 0572-53-1101 | ● 東濃デイサービスセンター滝呂 | ☎ 0572-43-6696 |
| ● 東濃デイサービスセンター東館・西館 | ☎ 0572-54-1103 | | |



介護にいくらかかるのかーいざというとき知っておきたい介護の知恵

長年、医師として介護生活に直面し、お金にまつわる問題で苦しむご家族を見てきました。

そこで、目の前の患者様に知識や知恵を提供していきたいと、ファイナンシャルプランナーの資格をとりました。はっきりいって、介護は心持だけで済む問題ではなく、「お金」の問題がついてまわります。

この一冊が、皆様の「転ばぬ先の杖」になれば幸いです。

～長谷川理事長より～

出版を記念して、講演会を開催する運びとなりました。

第1弾

日時：6月4日(土)14:00～15:30

場所：セラピア土岐 3階大会議室(土岐市土岐津町高山4)

第1弾は地域の方に参加していただきたいため、地元 土岐市で開催させていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

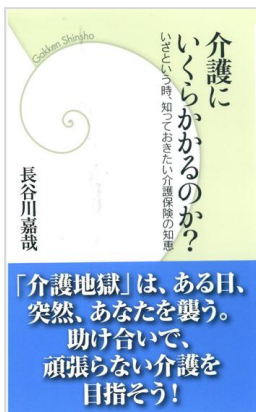
第2弾

日時：6月26日(日)10:00～11:30

場所：ウインクあいち

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

TEL 052-571-6131



著者 長谷川嘉哉

講演会は無料となります。

お申し込み、お問合せは株式会社ザイタック 0572-54-0201

担当 鹿島田までご連絡ください。



お客様の声 ①

これからも元気に利用させていただきます！



奥村 和正様

現在 当サービスをご利用中の方に意見をいただきました。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

東濃デイ滝呂を利用しています。病院の先生に「行ってみたら」と勧められ、東濃介護支援センターの加藤さんに紹介してもらいました。最初は抵抗がありましたが、視察(体験)に行ってみたら、感じのいい所で、家ではできない運動(パワーリハビリ)もできたので行く事にしました。パワーリハビリはゆっくり自分のペースで行えます。職員さんは優しく対応してくれて、楽しくここへ来ています。

お客様の声 ②

土岐内科クリニックを利用させて頂きましたが、皆さんに大変よくして頂き、かつ連携プレイもとても良く、助かりました。訪問看護師さんには、休みなく連絡をとらせて頂いたのですが、どの方も親切に対応して下さい、利用者として感謝申し上げます。家が大好きだった義母を看っていくのは、一言では言えないくらい大変でした。でも、土岐内科さんのお蔭で、長く大変な時間でしたが、これで良かったと最期は思う事ができ、感謝の気持ちで一杯です。本当にお世話になり、ありがとうございました。

故 今井滋子ご遺族様

ホムドクスクエア

誤嚥



東濃訪問看護ステーション
管理責任者 余語みか

皆さんは誤嚥という言葉をご存じでしょうか……？

誤嚥とは、本来は食道を通して胃の中に入らなければならない物が誤って気管内に入ることです。通常は気管内に異物が入ると、異物を外に出そうとして咳などの反射が起きます。しかし……、加齢や脳卒中などで意識障害や麻痺のある方の場合は、嚥下反射(物を飲み込む反応)や咽頭反射(喉の奥を刺激すると吐こうとする反応)咳嗽反射(咳をする反応)などが鈍くなり誤嚥しやすくなります。そこで今日は誤嚥を防ぐ対策を少しお伝えします。

食事の工夫

お茶や汁物などの水ものは誤嚥しやすいです。また、ゆで卵やそば類・おから・とうふなど口の中でバラバラになったりバサつく物、そしてわかめ・のり・もちなどうまく噛めない物は誤嚥しやすいです。水ものは葛や片栗粉・市販のトロミ剤を使い、トロミをつけます。バラバラになりやすい食材にはあんをかけたり、ゼリーよせにしたりします。

食事をする時の姿勢

座位ができる方は車いすや椅子に座ります。自力で座位が困難な方はギャッチベットのギャッチを30～60度くらい上げます。麻痺のある方は麻痺のある方を上にして横向きになるとよいでしょう。上体を高くして楽な姿勢が保てるよう、クッションや枕で体位を調節します。＊やや前屈みになる姿勢が飲み込みやすく誤嚥しにくいです。

食事時の注意

はっきりと目を覚ました状態で、少し顎を引いてゆっくり一口ずつ食べましょう。介助する場合は何を食べるのか？見せ、言葉で伝え、食べる準備ができます。暖かいものは暖かく、冷たいものは冷たくすることも味わう上で重要です。



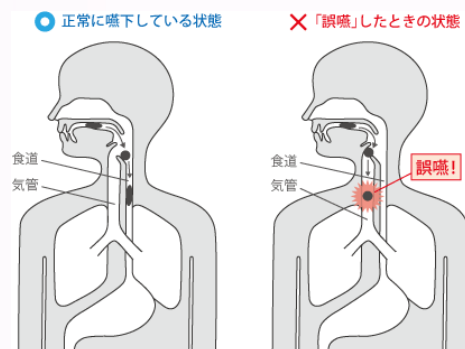
咀嚼力や嚥下力低下の防止(かむ→飲み込む動作のためのトレーニング)

食事の前に、口を大きく開けたり頬を膨らませたり、舌を動かしたり発声練習をしたり、またそれが難しい方は、頬や口のマッサージをする事も効果的です。

唾液の分泌をよくする方法

食べ物をよく噛む、酸味のあるものを口にする、唾液腺のマッサージなどがあります。

現在、東濃訪問看護ステーションでは嚥下リハビリもサービスの一つとして提供していますので、お困りの方があればご相談ください。



今月のホムドクの一言

＝ 年をとり ごえん(ご縁)はいいが ごえん(誤嚥)だめ ＝